

川崎病院医療機能再編整備の進捗等について

川崎病院医療機能再編整備の進捗状況と井田病院再編整備の完了について報告します。

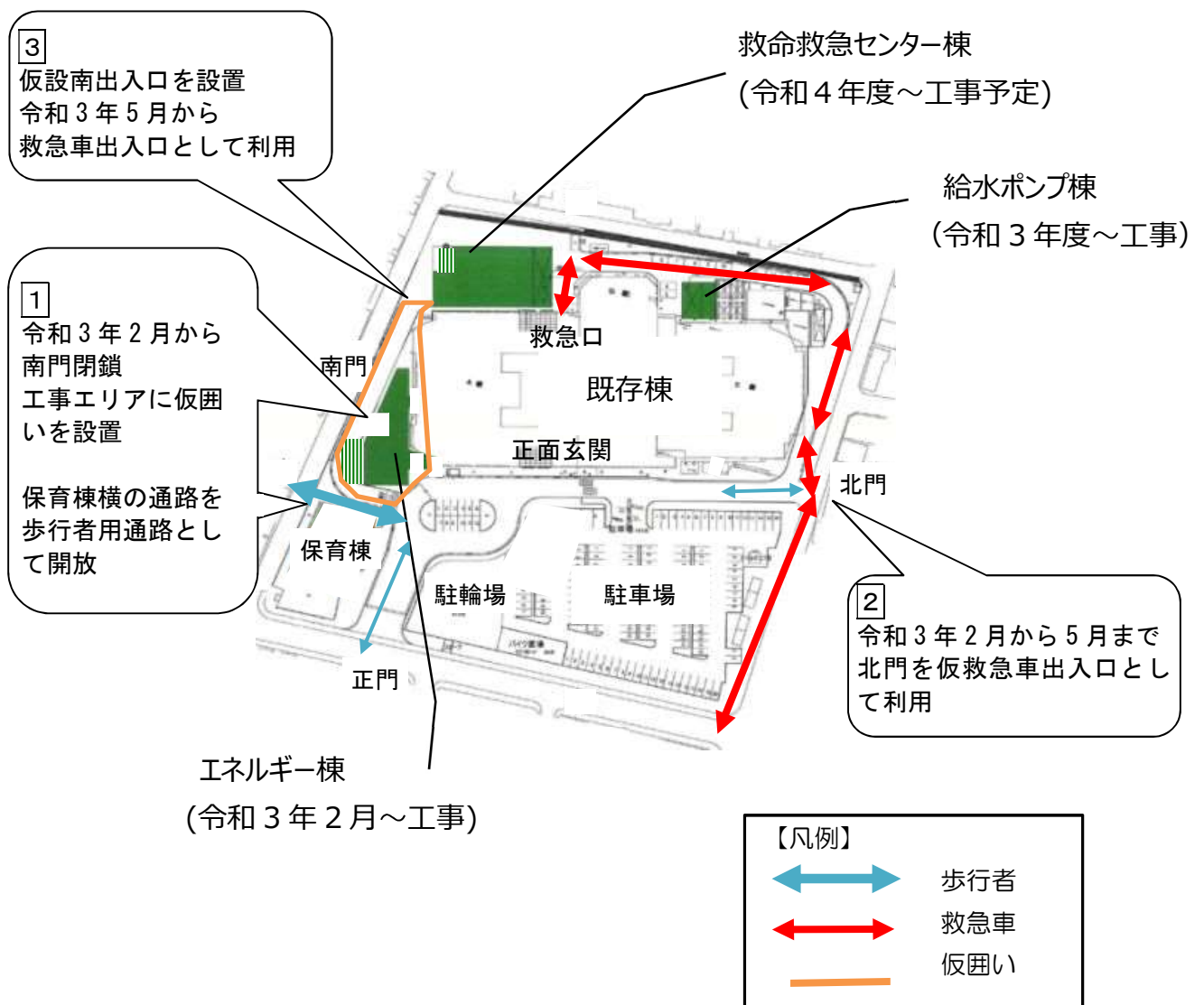
1 川崎病院医療機能再編整備について

平成30年3月に策定した「川崎病院医療機能再編整備基本計画」に沿って、既存棟の地下1階に集中的に設置されているエネルギー設備^{注)}の更新及び救命救急センター棟の新築・既存棟の改修を進めています。

注) ボイラー、冷凍機(空調において冷風を作る機器のこと)、コージェネレーションシステム等のこと。

コージェネレーションシステムとは、中圧ガスを利用し発電と同時に発生した排熱も利用して、給湯、暖房等を行うエネルギー供給システムのこと。

図1：配置図及び現在の救急車・歩行者動線



(1) エネルギー設備の更新

- ・既存棟の地下1階に集中的に設置されているエネルギー設備の災害による水没や老朽化による故障を回避するため、敷地内の別の場所に新たにエネルギー棟及び給水ポンプ棟を建設します。
- ・エネルギー設備の更新は、設計・整備・運転監視・メンテナンスを事業者が一括して実施するエネルギーサービス事業により実施しています。(事業者：東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社と東京ガス株式会社の共同企業体)
- ・令和元年11月に基本協定を締結し、基本・実施設計を進めています。
- ・設計中に確認された課題(延焼防止対策、土壌汚染対策)への対応を検討しながら、エネルギー棟と給水ポンプ棟のレイアウト等を確定しました。
- ・令和3年2月1日から、エネルギー棟建設工事を進めています。
- ・令和3年度に給水ポンプ棟の建設工事に着手します(令和4年度運用開始予定)。

図2：エネルギー棟建設予定地の現況(2月5日現在)



図3：エネルギー棟外観イメージ



図4：給水ポンプ棟外観イメージ

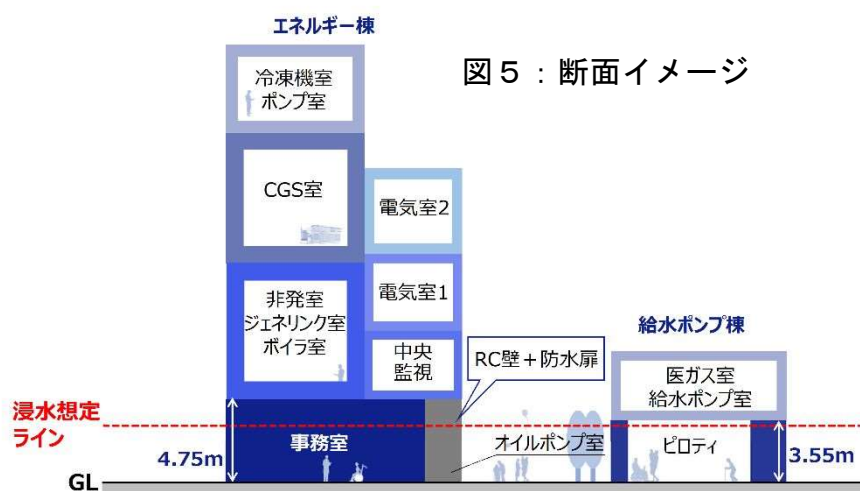
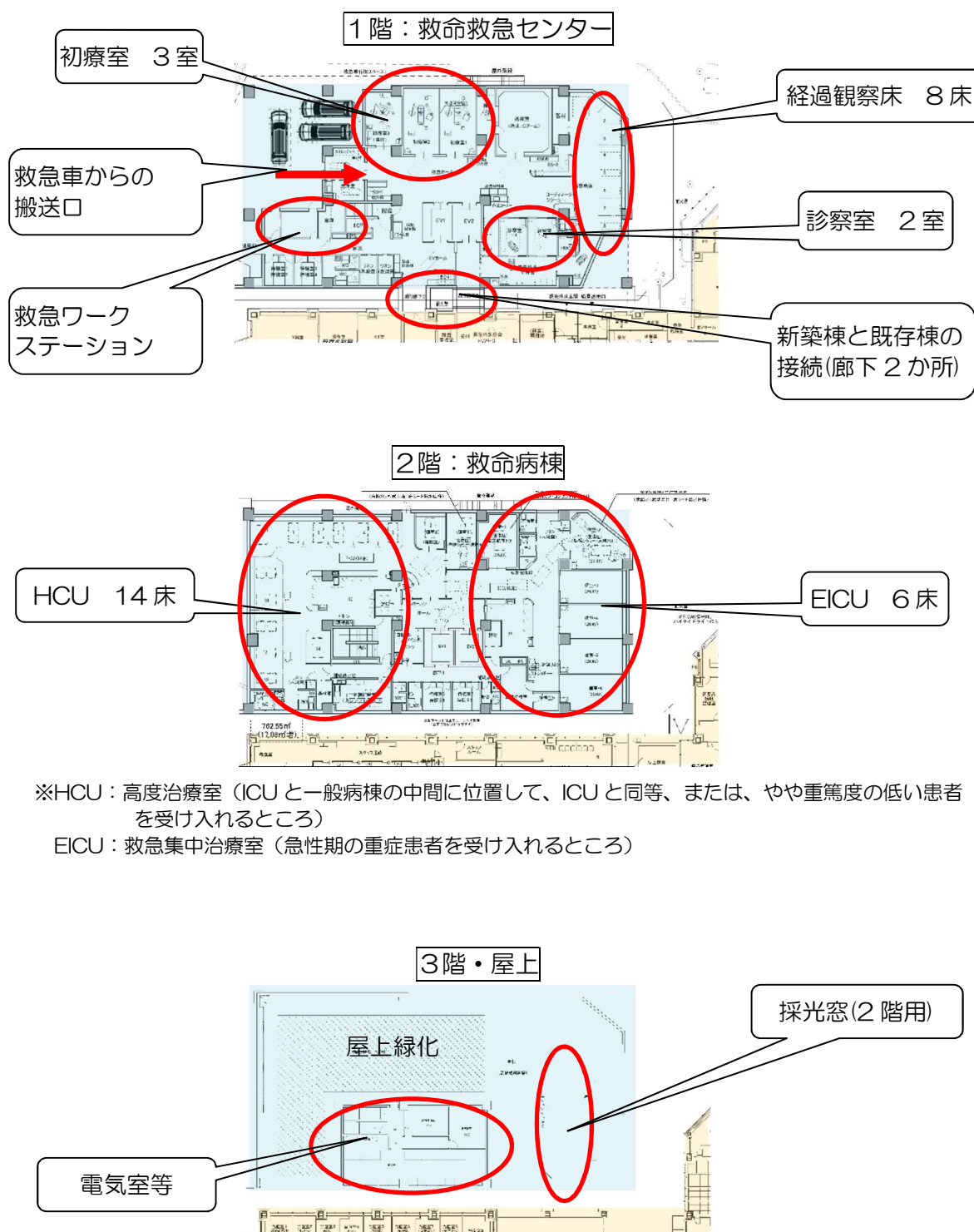


図5：断面イメージ

(2) 救命救急センター棟新築・既存棟改修

- ・救命救急センター棟の新築（1階：救命救急センター、2階：救命病棟、3階：電気室等）は、令和2年3月から実施している基本設計が令和3年3月に完了する予定です。
- ・既存棟の改修は、令和3年2月に実施設計に着手しました。
- ・救命救急センター棟新築及び既存棟改修は、令和4年3月に実施設計を終了し工事着手してまいります。

図6：救命救急センター棟 平面図（レイアウト調整中）



【既存棟の特定天井改修の検討】

- ・ 1階玄関・待合ホールに設置されている特定天井の改修方法について検討してきました（令和3年3月終了予定）。
- ・ 既存の天井を撤去し、メンテナンスや断熱性、工事時の作業騒音・振動、コストにおいて優れている軽量天井を新設する方向で検討を進めています。

図7：特定天井改修イメージ

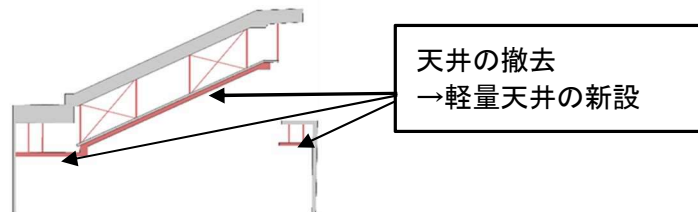


図8：軽量天井イメージ



(3) スケジュール

年度		H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
エネルギー設備の更新 (エネルギー棟・給水ポンプ棟の整備)	基本計画	要求水準書作成等	公募	設計	施工	運用開始				
	現行	要求水準書作成等	公募	設計	調査	施工	運用開始			
		11月基本協定締結		令和3年2月～エネルギー棟建設工事						
救命救急センター棟新築・既存棟改修		諸条件の確認 調査	契約行為	基本・実施設計		契約行為	新築棟建設・既存棟改修工事 新築棟建設 → 運用開始 既存棟改修			

ア エネルギー棟・給水ポンプ棟の運用開始が基本計画と比べ約8か月遅れる予定。

- ・ 延焼防止対策の検討に時間を要したことによる設計期間の増
- ・ 土壌汚染対策工事が必要となったことに伴う施工期間の増

イ 救命救急センター棟の新築・既存棟の改修は、令和2年1月見直し後のスケジュールと変更ありません。

2 井田病院再編整備について

【再編整備の経緯】

平成21年度	改築工事に着手
平成24年1月	I期工事竣工（病院棟の建築）
平成26年12月	II期工事竣工（病院棟の建築）
平成27年4月	全面開院
平成30年3月	III期工事竣工（立体駐車場整備等）
令和元年12月	斜面防護等工事完了

現在行っている広場整備工事（令和3年3月末完成予定）の完了により、井田病院再編整備が完了します。

図9：広場整備予定地の現況

